

夏期休業を有意義に過ごそう with Classi その1

今回使う機能と、身につく主な【青高力】



【知力・学力】教科の内容を理解し、それを活用する力

【行動力】自分の掲げる目標を達するために、主体的かつ計画的に実行する力

授業の補助教材のアップロードや諸連絡、自己の活動記録あるいはアンケートなど、皆さん自身の学校生活のあらゆる場면을記録し「見える化」する Classi。新型コロナウイルス感染拡大防止に対応した臨時休業[4/20～5/6]期間中にも有効活用することができました。休業明けも皆さんの協力もあってかなり活用が進んでいます。ICT の利用は、「アフターコロナ」世界のいわば「教育インフラ」であり、あって当たり前のツールです。先生方も[授業 with Classi]に新たな可能性を見だし、授業のバージョンアップを図るべく日々意見交換をしています。そうした時代の風をとらえ、「チーム青高」で、Society5.0 を見据えた「学び 5.0」を目指していきましょう。

* * * * *

さて、急に目先の話になりますが、「夏休み」をどう過ごすつもりですか？ どのような期間として位置づけて生活しますか？ なんとなく「やらされることをこなす」のでは、学力(知識・技能+思考力・判断力・表現力)はつきませんし、そもそも「自律・自啓」ではありませんよね。そこで、上に並べた Classi 諸機能を活用して、この夏、自分自身をバージョンアップさせましょう。

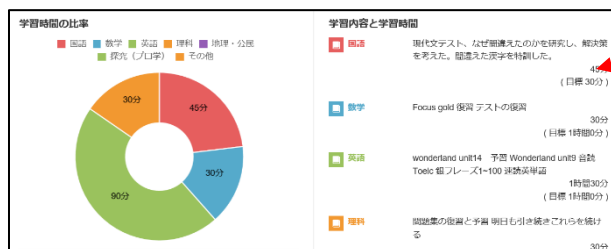
学習記録



自分の学習時間の記録には、様々な効果があります。

- ①自分の学習量や偏りを事後に検証できる。Check
- ②学習計画を修正、実行できる。Action
- ③記録が蓄積されていくことで意欲が高まる。
- ④コメントを書き、学習姿勢を意識化できる。

また、これらのデータは担任も閲覧できますので、皆さんの頑張りや課題を知ることができる、というメリットもあります。今週「自宅学習時間調査」のために入力してもらっていますが、これをきっかけとして習慣化し、夏期休業期間中も入力→検証→改善→実践というサイクルを回してください。データに基づいて振り返り、学習に向かう姿勢を高めてほしいと思います。



生徒用ホーム画面
この二つの機能は特に大きく表示されている「とびら」です

学習記録をこまめに取る習慣がつけば当然【知力・学力】も身につきますし、何よりも【行動力】=「自分の掲げる目標を達するために、主体的かつ計画的に実行する力」が培われます。またその他にも、基本的な生活習慣を確立する力=【自己管理能力】も付くはずで、使い続けることでしか実感できない効果・得られない力が、そこにあります。

ポートフォリオ



ポートフォリオって何？

夏期休業中に活動したことを何でも「ツイート」しよう。自分は何にも書くことありません、という人もいるでしょう。しかし、そもそもポートフォリオとは、何か。簡単に言えば「自分という人間を形成する上で有意義だと感じた諸活動のなんでもファイル」です。「世間的には取るに足りないかもしれないが、自分的には大事なことだ」と思ったら、それは立派なポートフォリオ。「自分の足跡の集積」は、多ければ多いほど後々「まとめ」「取捨選択」作業の過程で必ず何かしらの「発見」があります。

* * * * *

どんなことを記入したらいいの？—「プロセス」をつぶやく

本文

今日、波岡の常田健 土蔵アトリエ美術館に見学に行ってきました。


部活動の一環で、全国大会の映像を撮るためだ。

初めて、先輩たちのインタビューの様子を見る機会であった。

映像の撮り方や、インタビューの仕方、マイクの使い方、光の取り入れ方など今後、私達も活用できることを沢山聞くことができた。

また、アトリエも素晴らしい。

ゆっくり見ている時間がなかったから、今度また個人的に訪れたい。



F19C810F-5B6C-4BE... 6EB205A1-4885-4DB... F8746A96-458F-40A6...

例えば「模試を解き直してみた(答案の写真添付)」や、「読書記録(表紙写真添付)」「飛行機雲がきれいだ(写真)、でもなんで雲ができるんだろう?」「部活の練習で自己記録を更新!」「3歳の妹を毎日お風呂に入

れています」などなど…。これらを、見る人が見れば(指導教員)「飛行機雲」の話は調べていけば探究学習のテーマになるのでは?」「志望理由書に書けるのでは?」となるのです(事実、「3歳の妹」の話レポートにまとめ国立大教育学部に推薦で合格した先輩が存在する)。何も書かなければ何も生まれない。「結果」だけを書き込むのがポートフォリオではありません。「プロセス」を人に読んでもらうのがその本質なのです!

* * * * *

これは必ず記入!—「結果」を正確に記録に残す

もちろん大会での入賞やコンクールでの受賞あるいは検定試験の合格などは立派な記入事項です。その際、**大会・検定の正式名称・主催団体名・受賞年月日・会場・賞状写真添付を確実に行ってください**。その記載を見て、担任 T は「指導要録」「調査書」と言った正式な書類を作成します。その都度しっかり入力してください。これはとても大切です。ぜひ忘れずに入力しましょう!

* * * * *

ポートフォリオ機能も、実際に記入し、それを振り返るという行為自体に、【行動力】のみならず、**【受信力・発信力】や【自己実現力】=「社会の中で生きる自分を想像し、多くの情報を活用して実現させようとする力」などを養う効果があります**。「蓄積と振り返り」により、自分の中での「気づき」があるはず。ぜひ積極的に使しましょう。

Classi 通信 for students #01 まとめ

学習記録とポートフォリオは、未知の自分に会うゲートウェイ。「とびら」はあなたのために、常に開かれています。

スマートフォンで PDF ファイルを閲覧・保存するには

PDF ファイルを見るにはアプリをインストールしなければいけません。アプリを検索してから見つけ出すのは簡単で、見つけたらダウンロードして支持に従ってインストールするとすぐに PDF ファイルを見ることが出来ます。主なアプリは、次の3つです。

- Adobe Acrobat Reader
- PDF リーダー
- Google PDF Viewer

特に Adobe 製の無料 PDF ビューワーがおすすめです。まず以下のアプリをインストールしましょう。



Adobe Acrobat Reader: PDF の閲覧・作成
開発: Adobe
容量: 218M

アプリをインストールしても、iPhone で PDF が表示されない場合

「設定」から「一般」を開き「機能制限」をチェックします。機能制限がオンになっている場合はオフにしてください。これにより PDF の表示が可能になります。PDF が見られない原因は容量や機能制限等、iPhone 内の環境が整っていない事が原因で起こる事がほとんどです。

[情報科 秋村 T より]